

令和4年度 森林環境譲与税の使途について

都道府県名	市町村名	事業名	事業総額（千円）				事業内容	事業量	税導入の効果
			(A)+(B)+(C)	(A)うち令和4年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち基金取崩額（千円）	(C)うち他の財源（千円）			
岡山県	西粟倉村	百年の森林事業調査設計業務委託	13,745	13,745			百年の森林事業（村有林・私有林の森林整備集約化施策）の森林調査・事業計画作成業務の委託費用	森林調査・事業計画作成 間伐69.38ha 作業道新設9.773m 下刈12.74ha	<p>【ワンフリーズ】 税の活用により、</p> <p>①当村独自の私有林・村有林森林整備事業である「百年の森林事業」の森林調査及び作業道作設の実行に必要な調査・測量・設計に要する委託費用にあてることができ、村内の森林整備に活用できた。</p> <p>②「百年の森林事業」において既存の補助事業では対応できない作業道の作業道補修に係る事業費用の一部あてることができ、既存の作業道を利活用した森林整備事業の実行ができた。</p> <p>③林産物の展示販売室、DIY及び木工品の商品開発のできる木工室、様々なイベントを実施する多目的ホールを備えた「国産材需要開発センター」のテラス改修を行うことで、利用者がより安全に過ごすことができるようになった。</p> <p>④ウッドスタートをはじめとする「木育」に積極的に取り組んでおり、近年では保育、教育施策からのアプローチや、地域内の事業者が独自に木育に取り組むなど各分野で盛んとなり、実施主体の多様化が進んでいる。一方で、木育に関する多様なアクションは起こっているものの、「西粟倉村の木育」がどのようなもので、何を指すのか、何を軸としているのか等のビジョンが明確でないため、関係各所へヒアリングを行い、関係者間での木育の考え方、（それぞれの立場として）何を指し実施しているのかを共有しつつ、ビジョンの言語化（キャッチコピーの生成）をした。</p> <p>【詳細】 西粟倉村は平成20年度に「百年の森林構想」を掲げ、当時平均50年生であった村内の民有林を活用して、森林を中心とした地域活性化を進める方針を示した。平成21年度には村内の村有林と個人所有の私有林を集約化して搬出間伐を中心とした森林整備を行う「百年の森林事業」をスタートさせた。森林環境譲与税の大半をこの「百年の森林事業」に係る経費に充当し、村内の村有林・私有林の整備につなげた。村内の間伐手遅れ林の整備や林業・木材産業に係る雇用等に寄与した。また、未来の林業を見据えて、村民の森林への関心や次代の林業の担い手の確保に繋げる目的で木育に係る経費にも充当した。</p>
岡山県	西粟倉村	百年の森林事業森林整備負担金（作業道改良・補修施策）	7,646	5,681	1,965	百年の森林事業の森林作業道改良・補修に係る村単独事業費用に充当	対象施策 作業道改良・補修3,849m		
岡山県	西粟倉村	林産物需要拡大センターテラス改修工事	1,540	1,540		村内の貯木場に併設された林産物需要拡大センターのテラス老朽化に伴う木造テラスの改修工事費用	柵：24.5m ウッドデッキ：28.6m 旧タイル撤去：66㎡ 新タイル張替え：37.4㎡		
岡山県	西粟倉村	木育施策 キャッチコピー作成	550	550		次代の林業の担い手育成等に向けた木育施策のキャッチコピーの作成業務費用	枚数：2,000部 キャッチコピー、ボディコピーの制作 キービジュアルの制作		
		計	23,481	21,516	0	1,965			